



大成出版社 〇〇3・
3321・4131、
本体価格907円

本

本書は、二人の福島
大学教授による東京電
力福島第一原発事故後
の福島状況、そこに
住む人の暮らし、復興
のため奮闘する女性農
業者を描く。

食と農でつなぐ 福島から

塩谷弘康・岩崎由美子 著

第1章で
は、著者の塩
谷らによる阿
武隈地域から
避難してきた
女性農業者
(「かーちゃ
ん」)の支援策
「かーちゃん
の力・プロジ
ェクト」の立
ち上げと3年
間の試行錯
誤。2章では、
福島の被災者・避難者
が置かれている現状・
暮らしを立て直してい
く上での課題を明らか

なっている。
岩波書店 〇〇3・
5210・4111、
本体価格780円

にしていく。3章では、
阿武隈地域の地域作
り、農村女性起業につ
いて、4章で
は同プロジエ
クトに再びス
ポットを当て
る。

活動の支援
をしてきた著
者だからこそ
の「生の声」
や、その「生
きる力」「ふ
るさとへの
愛」をリアル
に伝え、今後
を問うものと

棚

く、た。四重 主行 「
教育、行政など蚕
糸のあらゆる分野
に言及した。あわせて、
生糸輸出が日本の近代
化に寄与したことにつ
いても総括した。
戦時中の生糸輸出が

絹の「一足そたと
り、今や消滅の危
機に直面している
ことについても触れる
とともに、厳しい状況
の中での今後の蚕糸業
の在り方について言及
した。

(大日本蚕糸会会頭
・弁護士、元食糧庁長
官)

農林高校を舞台に新
米女性教師と生徒たち
の成長を描く青春ドラ



マ小説。「バッテリー」
シリーズなどで子ども
の繊細な気持ちを表現
するのは著者の得意分
野。本作でもその手腕
を遺憾なく発揮した。
驚き、感動、笑いと各
種のスパイスが物語に
ちりばめられる。
徳間書店 〇〇48
・451・5960、
本体価格1600円

あさの あつこ 著

グリーン・グリーン

美味しい田舎の つくりかた

金丸弘美 著



地域活性化アドバイ
ザーとして農山漁村に
精通する著者が、「食」
の新たな展開を事例で

紹介。これまでの全国
画一的な食の時代はす
でに終わり、そこにし
かない・そこだけの味
を追求する取り組みが
確実に売り上げを伸ば
していると指摘した。
学芸出版社 〇〇7
5・343・0811、
本体価格1800円



塩谷弘康
岩崎由美子
食と農でつなぐ福島から

岩波新書
1497